

IDCJ 評価部主催「第 44 回プロフェッショナル統計分析ワークショップ」  
(2024/11/19, 20 & 22) (Zoom 開催) の事後アンケート

1. 「ランダムアサインメント(無作為割付)」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- とてもわかりやすかったです。
- こちらが今回から追加されたとのことで、非常によかったと思います。
- 導入として無作為割り付けのやり方を解説下さったのがとてもよかったです。あ、ここまで丁寧に教えてくれるんだ、と心理的ハードルが下がりました。
- よくわかりました。知っておきたい内容でした。満足です。佐々木先生が、海外での調査経験があり、学会の動向なども把握しておられるため、実践的なお話が聞けて、大変勉強になりました。
- エクセルでハンズオンで学べたので、再現できると思います。ただ、もう少し具体的な設定に対して手を動かしてアサインメントをやってみる演習もできるとよいと思いました。今になって思うと、アサインメントしたものが前提で、事例や演習問題ができているように思いましたが、その点がうまく接続して理解しきれませんでした。

2. 「ヒストグラム・平均値・中央値・標準偏差」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 統計について以前学んだことを思い出しながら理解しましたが、標準偏差や  $n-1$  でなぜ  $1$  を引くのかという点は、言葉では理解していたつもりであっても本当に理解していたか、と言われると難しいところがありました。それがより解像度が高まったように思います。それと、学んだことを使って別の方に教えても問題ない、と明確におっしゃられたのは強烈でした。しっかり、意志を受け、私も自ら教える側にも挑戦したいと思いました。
- その後の講義の基礎となるところを段階を追って理解することができたことは大きかったです。
- 標準偏差について非常にわかりやすくまとめられていて、今まで何がわからなくてしっくりこなかったのか、ということが鮮明になり、霧が晴れたようでした。わからないところを徹底的に質問させて頂けたのがよかったです。
- (サンプルサイズ  $- 1$ ) の根拠が意外にも恣意的(?) と知り、かなり驚きました(もっと数学的な理論が背景にあるのかと想像していたので)。
- これは比較的好く知っておりました。しかし、わかりやすくご説明下さり、でも比較的短めの説明で調度良かったです。

3. 「t検定(事前・事後のt検定、2群のt検定)」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 今まで理解できていなかった t 検定を理解できるようになり、かなりうれしく思いました。「5%以下」の意味がよくわかっていなかったのですが、繰り返し体を使って教えていただいたことで、自分も人に説明できるようになったと思います。

- 論文、特に、ノーベル経済学賞を受賞した論文を引用しながら学ぶことができたことで、応用が利くことを学んでいる実感がより持ててよかったです。
- 手計算もわかりやすかったため、なぜこの指標が使えるのかというのが明確になってよかったですと思います。
- なるほど論文に書いてある t 検定はこういう意味だったのか！と手計算をしたからこそ、納得することが出来ました。先生が身体を張ってゆっくり説明していただいたのもよかったですし、何も聞かずにその説明をもう一度繰り返してくれたのが本当に良かったです。あの後録画も見直して、合計 4 回くらい聞いて、標準誤差について漸く腹落ちしました。
- これは、とても勉強になりました。学べて良かったです。手計算もご指導下さり、大変勉強になりました。

#### 4. 「比率の検定(カイ二乗検定)」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 今まで単語を聞いただけで理解を諦めていたカイ二乗検定もよく理解できました。自由度について、もう少し説明いただくとより自信を持って他人に説明できるようになると思いました。
- たまにみる検定程度での理解でしたので、手計算で改めて確認できてよかったです。ただ、このセクションは少し早めで、なんとなく理解が進んだものの、他のセクションと比べて具体的な事例や n 数が異なるケースなどが少し自信がありませんでした。もう少しこの例ならどう分析するか、という例題と演習などがあってもよいかもしいないと思いました。
- 一番計算式がすっきりしていて使いやすいと感じました。
- 発展学習の中に SPSS の操作がありましたが、実際に操作されているところを見ることが出来たらよかったですと思いました。もちろん、生徒のパソコンには SPSS はないので、先生がパソコンで操作しているところを見ることが出来れば、今後 SPSS を触るときのイメージが付きやすいので、是非お願いできれば嬉しいです。
- これは、あまり行わないとのことでしたが、そういったことも含めて、学べて良かったです。

#### 5. 「回帰分析」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 手計算もふくめてエクセルでハンズオンで、問題も応用もふくめて様々あったこともあり、実際に再現できて、説明ができる自信が付きました。仕事でも使っているのですが、毛嫌いしている方に説明するのが億劫だったり、自分でも曖昧な点があったので、本講義を受けて自信をもって説明もできるように、特に、専門的に学んだことが無い方にとってもわかりやすいように伝えることに挑戦したいと思います。強いて言えば、応用で学べるとのことでしたが、標準化はその過程で必ず必要なステップだと思いますので、触れて頂けるとよかったですと思いました。
- 回帰分析は最も Excel でデータ分析して楽しい項目でした。時間の制約もあったと思いますが、手計算のところが少し難しく、途中式の根拠がわからないときがあったので、またどこかで学べる機会があればよいと思いました。

- このセッションについてはすごく満足な一方で、ちょっと残念な気持ちもあります。まず回帰分析の構造をきちんと説明下さったのが本当に有難かったです。今後、自分で回帰分析の手法を使った分析をする上で、自分が何をしているのかがより鮮明になったと思います。ただやはり最後時間が押していて、駆け足になってしまった感が否めませんでした。初日と二日目は私たちの理解を進めるうえで、ゆっくり説明下さったのは非常に有難かったのですが、三日目にカイ二乗と回帰分析の両方をカバーしなければいけなかったため、当初あったような、わかるまでとことん質問できる雰囲気がなくなったしまったのが残念でした。カバーした分析手法の中でいちばん理解しなかったのが回帰分析だったので、正直、もう少し回帰分析の手計算のところはゆっくりと進めてほしかった気持ちがあります。ただ、以前よりも理解が深まったことは間違いないので、そこはとても感謝しています。あと、回帰分析に用いたエクセルの演習ファイルのいくつかが、開いたとたんに行の広さが急に間延びしてしまい（一行の幅がとんでもなく広がってしまうため、一行一行戻す必要があった）、それらをもとに戻すのにもたついていると講義においていかれてしまう現象が発生していました。マックと Windows の互換性の問題かもしれません。
- 一番難しかったです。R2 と F 値までは理解できたのですが、練習 4 の 1 の部分については、エクセルに式が表記してあるので計算はできましたが、その式が表す本質的な意味を十分できたとはいいがたく、他人に説明できるまでには至らなかったと思いました（ただ、手計算をすることは今後ないだろうし、エクセルのコマンドで算出でき、論文や報告書の数字を判断できるようになったので良いかなとも思いました）。
- 本を読んでも深く理解できなかったのですが、学べて大変良かったのです。

## 6. 「事前研修:インパクト評価の基本デザインと実例」について、満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 私は社会的インパクト評価（と投資）への関心から入ったので、インパクトの定義の種類の整理は非常に勉強になりました。また、インパクト評価のデザインの種類もわかりやすかったです。
- タイプ 1～3 や事前事後～RCT など、調査デザインについて事例を交えながら、総論を理解する機会をいただけたのでよかったです。
- これから学ぶ統計分析の概観をとらえることができよかったです。実際の事例をいくつかあげてくださっているのも、大変わかりやすかったです。
- このセッションから講義が始まったことで具体的なイメージが深まり、非常にわかりやすくてよかったです。ただ少しこの講義が長引いてしまい、3 日目の最後が駆け足になってしまったかなと思うので、もう少しコンパクトでもよかったですかなと思います。
- 手計算をする時、先生の説明についていけませんでしたが、2つパソコンを利用しているので、視線を移動させるのと、セル番号を確認するのに若干時間がかかり、先生の説明と時間差ができてしまうためでした。そのため、説明を紙に書き留め、若干遅れて入力をしておりました。エクセルでは、もう少しゆっくりご入力頂けたらありがたいと思いました。

## 7. Zoom 開催については、いかがでしたか？

- 移動が不要で自宅で受講できたのでかなり便利でした。参加者同士の交流などがないことは残念ではありますが、ブレイクアウトルームで少し雑談もできたので特に問題はなかったです。
- 問題なく学習できました。参加者の特性から難しいと思いますが、1日くらいは直接お会いする機会も頂ければネットワーキングなどもできたかと思いました。
- 個人的には対面あるいはハイブリッドの方が嬉しいです。グループワークもあったので、他の参加者の方々ともう少し交流出来たらよかったです。
- 特に問題はありませんでした。私は地方在住なので、Zoom 開催にして頂けて本当に有難かったです。
- 大変ありがたかったです。忙しいため、開催場所まで行かずにすんだのと、Zoom でも十分理解できました。

## 8. その他、ご自由にコメントやご要望をお書きください。

- エクセルを利用してここまで分析できるのかと純粋に驚きました。今後も仕事で活用できそうで、研修を通して大きな収穫を得たと思います。ありがとうございました。
- 先程も記載しましたが、「学んだことを使って別の方に教えても問題ない」と明確におっしゃられたのは最も衝撃的でした。自身で仕事を通して、大学生や企業人に向けて、統計を語る機会がありますので、佐々木先生から学んだことをしっかり振り返って、意志をもって私も自ら教える側にも挑戦したいと思いました。応用編も学びたいと思いますし、学会にも入会手続きをしました。今後ともよろしく願います。
- この度は統計分析ワークショップにおいてお世話になりました。しっかり復習して、今後、論文を読んだり、自身が分析したりする際に活用していきたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしく願います。
- インパクト評価や統計学に苦手意識を持っている人がいたら、間違いなくお勧めする講座です。こんなにも開発分野に寄り添って、丁寧に教えてくれる講座はないと思います。講義が終わった後で論文が読めるようになった実感が何よりも嬉しいです。ありがとうございました。
- 応用コースにつきましては、もっと早く知れたらよかったです。日程調整や、経理課に費用の支出をお願いしたり、費用の使用可能期間などの調整の必要があるためです。しかし、こういったワークショップがないかな、とずっと思っていたので、受講できて、大変光栄でした。すぐには継続参加できないかも知れませんが、出来たら、応用コースも受講したいと考えております。この度は、大変勉強になりました。誠にありがとうございました。

(事後アンケートでいただいたすべてのコメントを掲載しています。)